

「EY Winning Women 2022」のファイナリストにCEO澤田が選出

医療機関や企業の健康経営支援を行うメディフォン株式会社の代表取締役である澤田真弓が、EY Entrepreneurial Winning Women(EWW)が主催する「EY Winning Women 2022」において、ファイナリストに選出されたことをお知らせいたします。

「EY Winning Women」は女性経営者とその事業の成長を応援することを目的としており、選出された女性経営者には、EYのAPACプログラムへの参加、メンタリングやアドバイス、有力起業家や大企業などとのネットワーキング・マッチングの機会などを提供しています。

澤田真弓プロフィール:



メディフォン株式会社 代表取締役CEO

新しい多様な社会のための医療インフラ構築を目指し、医療の多言語対応による国際化支援、予防医療の重点化、個人による主体的な医療への参画の実現に取り組む。

プロダクトとしては、遠隔医療通訳を中心機能とする医療現場向けmediPhone(メディフォン)と企業向けクラウド健康管理システムmediment(メディメント)を展開し、87,000以上の医療機関・企業・自治体など利用されている。

EY Japanのニュースリリースはこちら:

https://www.ey.com/ja_jp/news/2022/10/ey-japan-news-release-2022-10-26

12月8日に開催される表彰式イベントの視聴申込みはこちら:

https://www.ey.com/ja_jp/webcasts/2022/12/ey-japan-2022-12-08

【提供サービス・企業】

◆メディフォン株式会社について <https://mediphone.jp/>

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス「mediPhone」(メディフォン)、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制整備を包括的に支援しています。

核となる遠隔医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や医療団体への導入も進んでいます。

2021年には、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム“your mediPhone(ユアメディフォン)”を立ち上げ、2022年5月にサービス名をmediment(メディメント)と変更いたしました。

企業理念は、『多様な人々が支え合い、共に成長することで、新しい社会システムの構築に貢献する』。

◆医療通訳サービス「mediPhone(メディフォン)」について <https://mediphone.jp/mymediphone/>

医療者と外国人患者の円滑なコミュニケーションを実現する、医療に特化した「医療通訳」+「機械翻訳」サービスとして、医療機関を中心に約87,000機関に導入頂いております。

国内最大級の登録医療通訳者数を誇り、希少言語含む最大31言語に対応することで応答率99%超を達成、電話回線とアプリ活用で院内のどこからでもご利用頂けます。

2020年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞。



◆クラウド健康管理システム「mediment(メディメント)」について <https://mediment.jp/>

健康経営や従業員の健康診断・ストレスチェック業務を担う人事労務担当者向けサービスです。

mediment(メディメント)を利用することで、健康診断・ストレスチェックの実施や結果データ管理、産業医面談の調整、労働基準監督署への報告書作成など、これまで人事労務担当者にとって面倒で工数がかかると考えられていた業務の大幅な効率化を実現します。

また、健診やストレスチェックの結果の見える化で健康経営の推進支援も行います。ワクチン接種状況把握機能・PCR検査申込み・オンライン産業医面談/診療などのコロナ対策機能も充実しており、ニューノーマルにも即対応可能です。



従業員画面の多言語化・オンライン産業医面談/診療における医療通訳サービス提供など、増加する外国人従業員にも対応し、ダイバーシティ経営にも貢献します。

【本プレスリリースに関する報道機関のお問合せ先】
メディフォン株式会社 MAIL: info@mediphone.jp / TEL:03-6426-5451